

1 今後の運行にかかる判断基準等について

「本運行移行」又は「運行休止」について以下の基準で判断することとする。

※R7.6.30 第13回常滑市地域公共交通協議会において承認されたもの

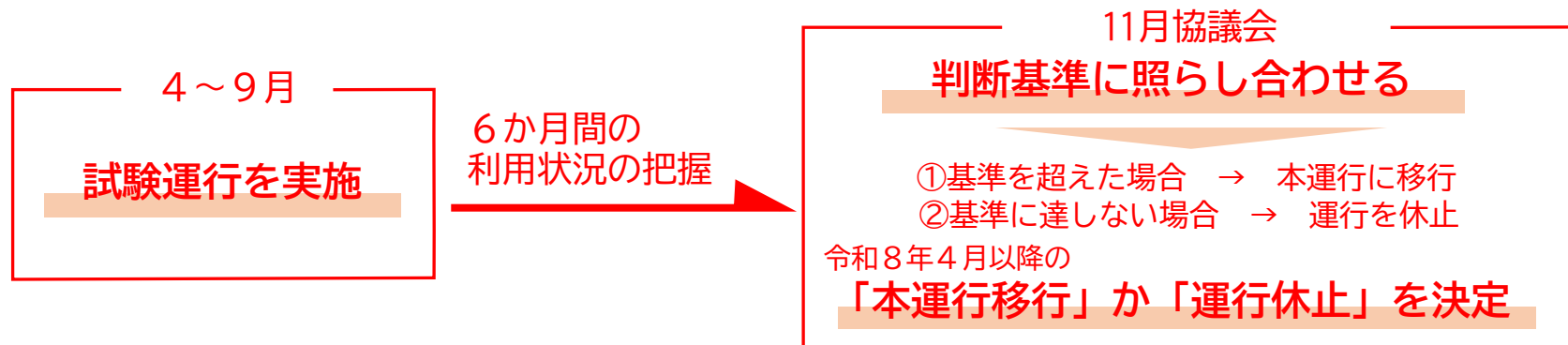
(1) 判断基準について

○ 1 便当たりの平均乗車率の目標値を定めて算出する判断基準

シャトルバス乗車定員	目標値： 1 便当たりの平均乗車率	判断基準
9人 (A) 	25% (B) 令和6年グリーン利用乗車率 常滑北部・市役所線：約24.1%、常滑中部・市役所線：約32.8%、とこなめ周遊線線：約53.3%、常滑南部・上野間線：約45.5%、常滑南部・武豊線：約41.7%	 28人乗り 乗車率25%=7人 2.25人/便 $(A) \times (B)$ 27人/日 (12便)

・ 1 便当たりの平均乗車率（1 便当たりの平均利用者数÷乗車定員）の目標値を定めて判断基準を算出。（常滑北部・市役所線の数値と比較して目標値を25%とした）

(2) 判断時期等について



2 利用状況と今後の運行について

(1) 利用状況

令和7年4月の運行開始以降、6か月間の利用者数は1日平均約6.7人であり、利用実績の推移においても利用者の増加は見られず、低迷している。

【4～9月の利用者数等】

利用実績	利用者数	運行日数	1日平均利用者数
4月	152人	21日	約7.2人
5月	132人	20日	約6.6人
6月	108人	21日	約5.1人
7月	157人	22日	約7.1人
8月	143人	20日	約7.2人
9月	136人	20日	約6.8人
合計	828人	124日	約6.7人

※小数点2位以下四捨五入

【シャトルバスの概要(R7.3.4市交通協議会資料より抜粋)】

資料4

新半田病院への通院用シャトルバスの試験運行について

【趣旨】
市民が令和7年4月1日から開院する知多半島総合医療センター（新半田病院）へ通院やお見舞い等で移動する手段の一つとして、知多半島りんくう病院（現常滑市民病院）と知多半島総合医療センターの間を結ぶシャトルバスを試験運行します。

【試験運行期間】
令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間
(土日、祝日及び12月29日から1月3日を除く)

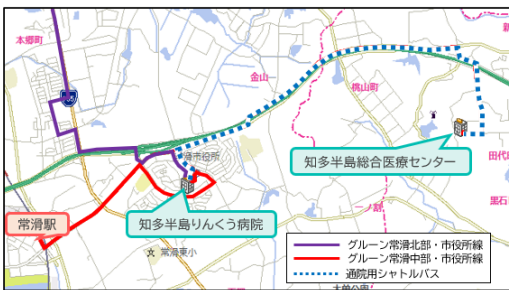
【運行区間】
知多半島りんくう病院
(現 常滑市民病院)
↕
知多半島総合医療センター
(新半田病院)

【使用車両】
ハイエース(9人乗り)

【運行ダイヤ】
(参考: ※はグリーン常滑中部・市役所線のバス停「常滑市役所・市民病院」の到着・出発時間)

知多半島総合医療センター行	1便	3便	5便	7便	9便	11便	乗換
(中部・市役所線到着時間※)	(8:10)	(9:10)	(10:20)	(11:20)	(12:20)	(13:20)	
知多半島りんくう病院	8:15	9:15	10:35	11:35	12:35	13:30	
知多半島総合医療センター	8:25	9:25	10:45	11:45	12:45	13:40	

知多半島りんくう病院行	2便	4便	6便	8便	10便	12便	
知多半島総合医療センター	8:35	9:35	11:05	12:05	13:05	13:45	
知多半島りんくう病院	8:45	9:45	11:15	12:15	13:15	13:55	乗換
(中部・市役所線出発時間※)	(9:00)	(10:00)	(11:30)	(12:30)	(13:30)	(14:00)	





※以降の文中では、知多半島総合医療センターは「総合医療センター」、知多半島りんくう病院は「りんくう病院」と表示

2 利用状況と今後の運行について

(2) 判断基準との照合

判断基準：平均利用者数 **27人以上/日**（12便）

利用実績最大値：平均利用者数（8月） **7.2人/日**（12便）

利用実績が判断基準に達しなかった。

(3) 今後の運行にかかる検討について

利用実績が判断基準に達しなかったことから

令和8年度から「運行休止」とする。

（注）今後、両病院間での診療機能移転が行われる場合があり、その影響が未知数であるため、「休止」としておき、今後の「運行再開」等については、両病院間での診療機能移転の状況に応じて、その影響を踏まえて検討することとする。

3 今後のスケジュール(案)

時 期	検討等の内容	協議会等
R7.11.6	・ 常滑市通院用シャトルバスの令和8年度からの「運行休止」について協議(付議※市議会協議会(10/27))	・ 市交通協議会 (市議会協議会)
R7.11～	※以降は11月6日の市交通協議会で承認された場合 ・ 常滑市通院用シャトルバスの運行休止に向けた各種調整 ・ 利用者等へ運行休止について周知	・ 総合医療センター ・ りんくう病院 ・ 市HP等
R8.4	・ 運行休止(R7年度末まで運行)	

4 参考（利用実績）

【運行ダイヤと各便平均利用者数】

総合医療センター行	1 便	3 便	5便	7便	9便	11便
りんくう病院	8:15	9:15	10:35	11:35	12 : 35	13 : 30
総合医療センター	8:25	9:25	10:45	11:45	12 : 45	13 : 40
4月平均利用者数	0.5人	1.3人	1.0人	0.1人	0.2人	0.3人
5月平均利用者数	0.5人	1.7人	0.4人	0.4人	0.2人	0.2人
6月平均利用者数	0.2人	1.3人	0.1人	0.2人	0.7人	0人
7月平均利用者数	0.7人	1.6人	0.4人	0.4人	0.2人	0.1人
8月平均利用者数	1.1人	1.4人	0.5人	0.2人	0.2人	0.3人
9月平均利用者数	0.9人	1.5人	0.4人	0.2人	0.3人	0.2人

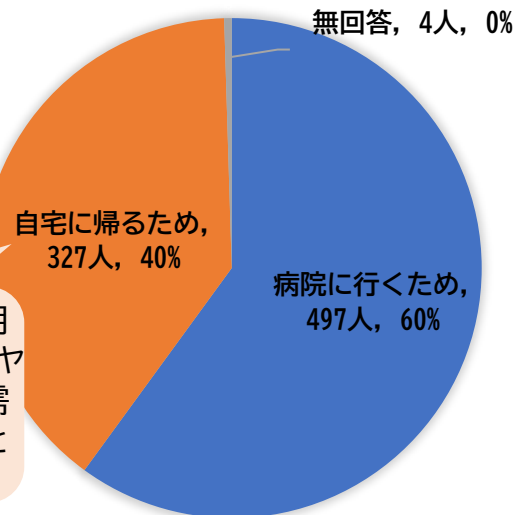
りんくう病院行	2 便	4 便	6便	8便	10便	12便
総合医療センター	8:35	9:35	11:05	12:05	13 : 05	13 : 45
りんくう病院	8:45	9:45	11:15	12:15	13 : 15	13 : 55
4月平均利用者数	0.1人	0.5人	1.3人	0.8人	0.5人	0.4人
5月平均利用者数	0.1人	0.3人	1.3人	0.9人	0.8人	0.2人
6月平均利用者数	0.1人	0.4人	1.3人	0.3人	0.3人	0.1人
7月平均利用者数	0.3人	0.5人	1.4人	0.6人	0.8人	0.2人
8月平均利用者数	0.3人	0.5人	1.4人	0.9人	0.5人	0.3人
9月平均利用者数	0.2人	0.4人	1.3人	0.7人	0.6人	0.2人

※小数点2位以下四捨五入

4 参考（利用者アンケート結果）

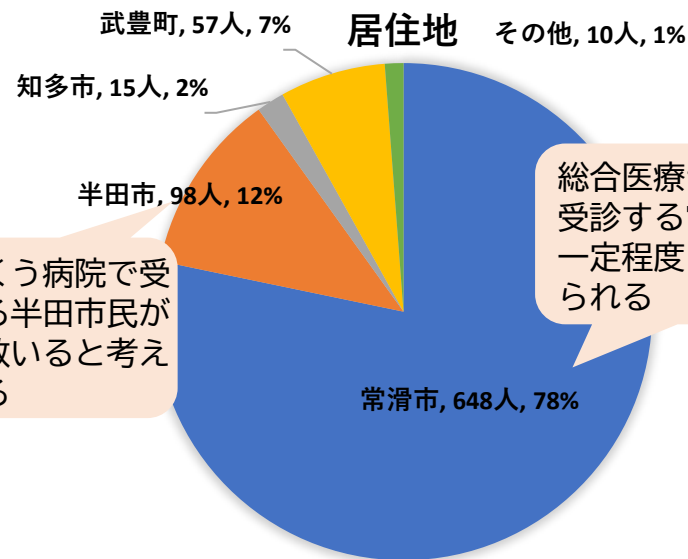
利用目的

病院の行か帰るか



「病院に行くため」利用が2/3であり、現行ダイヤでは「病院から帰る」需要の取りこぼしがあると考えられる

利用者の居住地

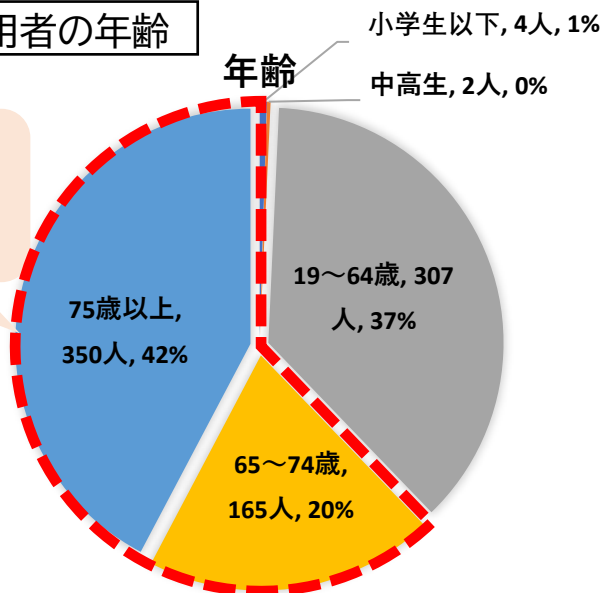


りんくう病院で受診する半田市民が若干数いると考えられる

総合医療センターで受診する常滑市民が一定程度いると考えられる

利用者の年齢

年齢



65歳以上の利用者が全体の約62%であり、高齢者の利用(病院の受診)割合が高い